

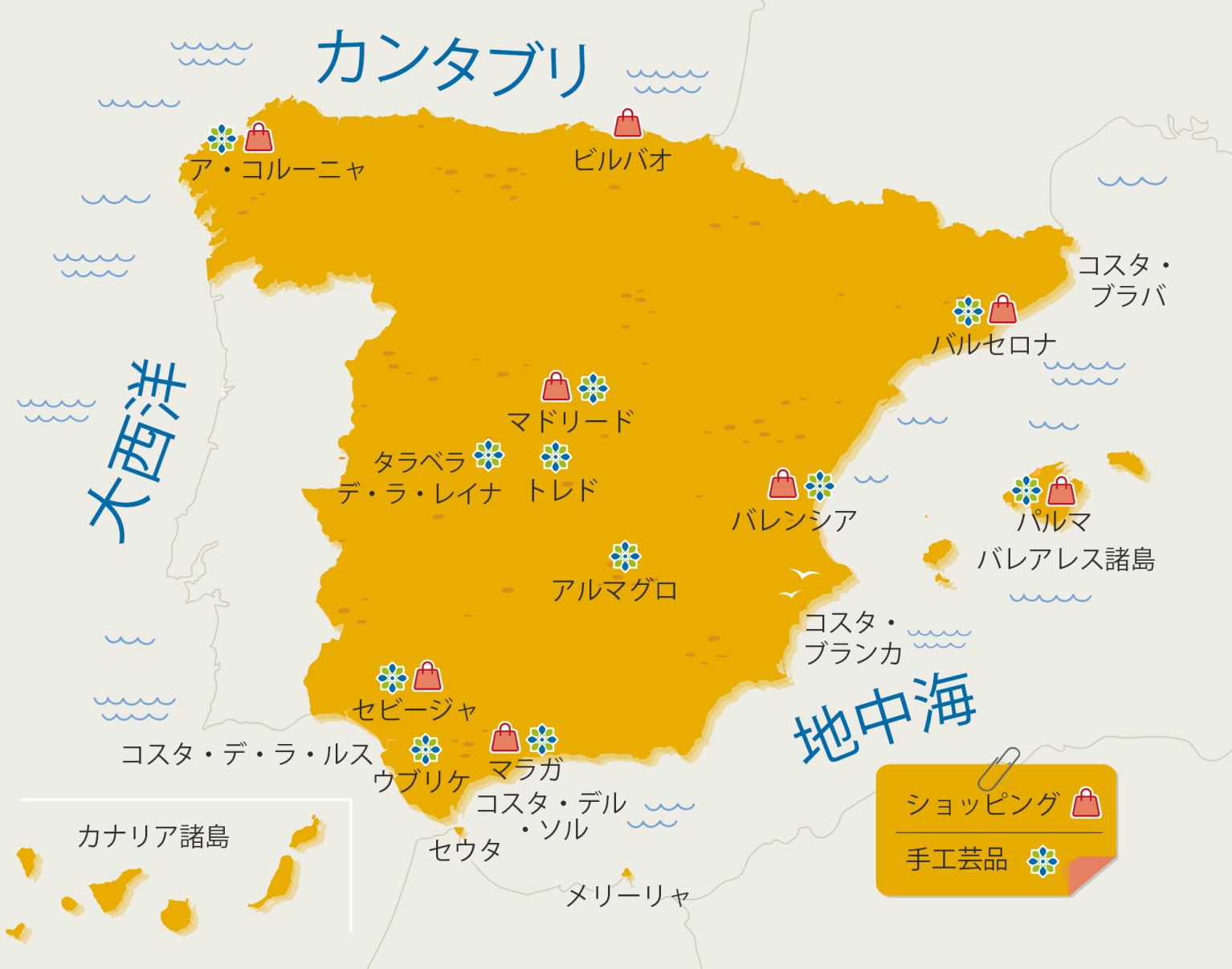
スペインで

ショッピング



www.spain.info

カンタブリ



ショッピング 

手工芸品 

産業観光省

発行: © Turespaña

作成: Lionbridge

NIPO: 086-17-059-4

無料配布

パンフレット内容については万全を期して作成いたしましたが、お気づきの点がございましたら、改善のために brochures@tourspain.es までメールでお知らせください。

表紙: サラマンカ

裏表紙: ビルバオグッゲンハイム美術館

写真: Karol Kozlowski/ 123rf.com

目次

はじめに	3
ファッションとデザイン	4
ショッピングを楽しめる街	6
高級アウトレット	12
ウエディングドレス	13
工芸品	14
グルメな食材	19
アンティークショッピング	22
お得にショッピング	25
免税品の買い方	26



はじめに

スペインはショッピング天国です。美しい街並み、温暖で過ごしやすい気候、魅力的な食文化と共に、スペイン滞在中では買い物も満喫しましょう。

何を買うにも選び放題。ファッション好きにはたまらない場所です。ここでは好みのスタイルが必ず見つかるでしょう。国際的なショーで名を馳せるスペインのデザイナーブランドをチェックし、世界的なトレンドをぜひファッションに取り入れてみてください。デザイナーたちの独創性が際立つメイド・イン・スペイン製品が目白押しです。

スペインの各都市には高級ブランドから、職人技が光る地元の工芸品までがそろい、街を散策しながら思わず目移りしてしまいます。小さな工房や骨董市に立ち寄ったり、巨大なショッピングセンターに出かけたり、さまざまなショッピングが楽しめます。スペインならではの味覚もお忘れなく。スペインの美味しいグルメ食材がよりどりみどりで。

スペインでのショッピングは、豊富な品ぞろえはもちろん、免税やセールによるリーズナブルな価格も魅力のひとつです。



ファッションとデザイン

スペインで手に入れたお気に入りのファッションアイテムやアクセサリーで、クローゼットを一新しませんか？スペインには、世界的な有名ブランドが揃い、大型チェーン店から高級ブランドまで多数店舗を構えています。

近年では世界的ハイブランドの多くがスペイン市場強化を狙い、路面店を出したり、主要都市のショッピングセンターに出店したりしています。その充実ぶりには驚かされることでしょう。

独創性、洗練されたスタイル、クオリティ、すべてにおいて突出するのがスペインブランドです。スペインが誇る素晴らしいデザイナーたちが生み出すデザインとファッションを紹介しましょう。独創的なスペインファッションの先駆けと言える、クリストバル・バレンシアガです。また、パコ・ラバンヌなどのブランドも人気です。

スペインのデザイナーたちはファッション界に数々の旋風を巻き起こしました。「しわは美しい」という名言を残したアドルフ・ドミンゲスから、ヘスス・デル・ポソ、ペドロ・デル・イエロ、ロベルト・ベリーノ、プリフィカシオン・ガルシア、フェリペ・バレラ、アマヤ・アルスアガまで、スペインには多くの巨匠がいます。ビビッドな色使いと個性あふれるデザインは、スペインが最先端。アガタ・ルイス・デ・ラ・プラダなどはその代表で、衣類だけにとどまらず、ファッション小物や文房具、インテリア雑貨など、幅広くブランド展開しています。若々しく、自由なスタイルが特徴的なクスト・バルセロナもおすすめです。フレッシュで個性的なプリント柄のバッグや衣類をお探しなら、ビンバ・イ・ロラは外せません。

クリエイティビティにあふれるメルセデス・ベンツ・ファッション・ウィーク・マドリードに出かけてみましょう。毎年、大胆かつ前衛的なスタイルで、新たな才能を発掘し続けている人気のファッションショーです。パロモ・スペインは、その独創的なメンズファッションでトレンドを牽引。アイラントやアルバルノ、The 2nd Skin Co など、若者が立ち上げた新しいブランドも台頭してきています。レディースファッションでは、アナ・ロッキング、マリア・エスコテ、ペパ・サラサル、そしてイネス・ドメックのIQコレクションなどのブランドが有名です。

もっとカジュアルなファッションがお好みですか？各都市の大きな通りやショッピングセンターには、ザラ、マンゴ、ベルシカ、マッシモ・ドゥッティなど、世界展開するスペインの有名ファッションブランドが店舗を構えます。

スペインファッションは、スアレス、グラッシー、ホアキン・ベラオやトウスなどの高級ジュエリーブランドでも有名です。その確かなクオリティは、ウノデ50やヘレナ・ローナーなどの若い世代向けブランドにも見られます。ワードローブに最高のスタイルを取り入れるチャンスです。





グラン・ビア
マドリード

写真: Sean Pavone/123rf.com



写真: Madrid Destino

▲ マドリード

ショッピングを楽しめる街

マドリード

数えきれないほどの見どころにあふれる首都マドリードは、近代的で居心地の良い街。中心部だけでも数多くの特色あるショッピングエリアが見られます。マドリード市内で最も賑わう通り、**グラン・ビア**を歩いてみましょう。大きな建物の多くは、大型ファッションチェーン店や宝石店になっています。車を降りて**オペラ広場**から**プエルタ・デル・ソル**と**マヨール広場**まで散策すると、扇子に帽子、エスパドリーユ、ギターやフラメンコの衣装に至るまで、スペインならではの工芸品が並ぶ小さな店舗が軒を連ねています。プエルタ・デル・ソルからすぐ近くには高級デパートの**ガレリア・カナレハス**があり、一流ファッション、小物、アクセサリーの40以上のブランドを取り揃えています。

また、サッカーファンにはうれしい、**レアル・マドリード**と**アトレティコ・デ・マドリード**のオフィシャルショップが、街の中と各クラブのスタジアムにあります。店内にはあらゆる種類のユニフォームや小物がそろい、どのクラブのサポーターも満足できるはずです。



写真: Madrid Destino

▲ マドリードのミジャ・デオロ

レトラス地区では、昔ながらの街の魅力を守りつつも個性が光るショップが多く並び、旬のオシャレなアイテムを取りそろえています。また、コンデ・ドゥケ地区では、巨大な敷地に大きなフランチャイズチェーンの看板とは無縁の、昔ながらの商店街が続きます。

オルタナティブや前衛的なデザインがお好みなら、フエンカラル通りやオルタレサ通り、チュエカ地区一帯、マラサーニャ、ラス・サレサス地区がおすすめです。

サラマンカ地区では、高級品のショッピングを満喫しましょう。ミージャ・デオロ(ゴールドマイル)と呼ばれる一帯やセラーノ通りでは、有名高級ブランドの衣類、靴、宝石がショーウィンドウに並びます。また市内でも最も煌びやかなショッピングセンターとして名高いABCセラーノ、そして有名店が並び、必要なものがすべて揃うデパートのエル・コルテ・イングレスもこの辺りにあります。



マドリードのミジャ・デオロ

バルセロナ

街中でさまざまなショッピングが楽しめる、市場から、アートギャラリー、ファッション業界を牽引する大型店、職人の工房までよりどりみどりで。ディアゴナル、エイサンプレ、グラシア通りの地区周辺の5キロに及ぶ歩行者天国**バルセロナショッピングライン**、旧市街、そして多くの出店が並ぶ幅広い歩道の野外

ショッピング街ボルン地区があります。歴史ある建物の中に店舗を構える、手袋専門店、刃物専門店、蟬細工店、帽子専門店など、百年を超える老舗もぜひ覗いてみましょう。バルセロナの街の遺産とも言える老舗の数々を前に、まるで過去へタイムスリップしたような気分を満喫できます。





▲ カサ・バトリョ

サグラダ・ファミリアとカンブ・ノウ を結ぶ**ディアゴナル通り**には、有名ブランドの店舗が並びます。ユニークな建築様式の建物を眺めながら歩みを進めると、ファッションや家具、インテリアの有名ブランドのショップそしてショッピングセンターがあります。FCバルセロナのスタジアムでは、お気に入りの選手のユニフォームを、巨大なオフィシャルショップで手に入れることができます。

アシャンプラ地区では独特の邸宅風の建物に宝石店、アートギャラリー、本屋、その他スペイン内外のファッションブランドの店舗がひしめき、ショッピングに夢中になることでしょう。**ラ・ペドレ**



▲ バルセロナ

ラ(カサ・ミラ)や**カサ・バトリョ**などモデルニスモ建築が見られる美しい通り、**パセオ・デ・グラシア**などで散策を楽しんでください。

街の**中心部**では、**ボルン地区**、**ゴシック地区**、**ラバル地区**などの歴史を感じる細い路地に、衣類や雑貨、インテリア、食品などを扱う個性あふれる店舗が並んでいます。地元のクリエイティブな店内に足を踏み入れ、魅力を満喫しましょう。旅の思い出に、ユニークなスペイン土産を見つける絶好のチャンスです。



バレンシア

地中海に面した過ごしやすい気候は、ショッピングにも最適です。特に注目すべきは、この地域で職人たちによって造られる靴です。歴史地区にあるカルメン地区では、ボルセリア通り、トッサル広場、クアルト通りへ行ってみましょう。都会的なファッションから、バレンシア地方の伝統的なテキスタイル、銀製品まで、あらゆるショッピングが楽しめます。

工芸品やレース・刺繍製品がそろう、**レドンダ広場**にある小さな店舗にも立ち寄ってみましょう。ロエベやリヤドロなどの高級ブランドは、**マルケス・デ・ドス・アグアス宮殿**周辺で見つかります。

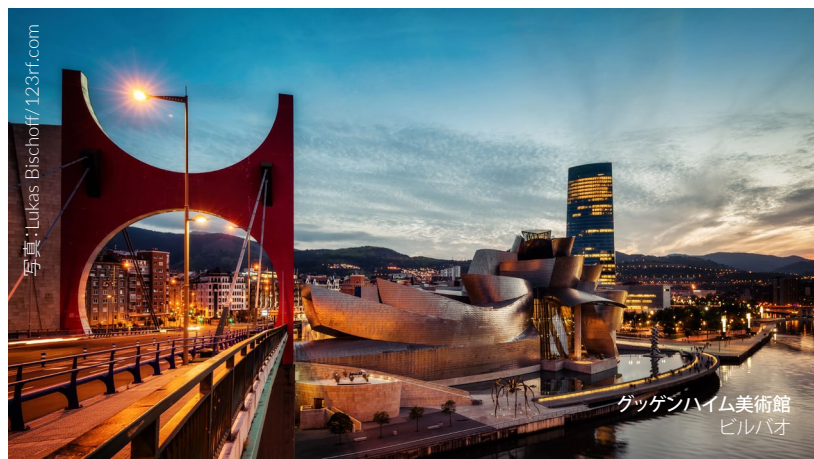
コロン通りや**エンサンチェ**地区の大通りでファッションアイテムを探しましょう。アラメダ通りからフランシア通り、エル・サレール方面へ出る辺りの**芸術科学都市**近くにも、ショッピングセンターや小さな商店があります。



マラガ

コスタ・デル・ソルでショッピングを楽しむなら、この街がおすすめです。歩行者天国を抜けると、有名な**ラリオス通り**のショーウインドウ街に出ます。港エリアでは**第一埠頭**を目指しましょう。商店やレストランだけでなく、文化施設でのアクティビティを楽しむこともできます。

街の中心部には、150を超える店が入っている**ラリオス・セントロ**や、**エル・コルテ・インGRES**からすぐの、**マラガ・プラサ**などの**巨大ショッピングセンター**があります。空港のすぐ近くの**マヨール広場**周辺では、緑あふれる通りや噴水のある広場を歩きながらショッピングを楽しみましょう。



ビルバオ

バスク地方の大都会ビルバオでは、ショッピングのほか、タベルナ巡りでグルメも楽しみましょう。エンサンチェエリアでは、広大なスペースを誇る高級ブランド店を訪れましょう。ここでは、グラン・ビアとマルケス・デル・プエルト通り、ロドリゲス・アリアス通りの間に位置し、ビルバオでのショッピングにはもってこいの場所となっています。

旧市街にある歩行者専用の通りには、歴史ある建物の間を縫うようにして、タパスをつまむのに最適なバルや美味しいケーキ屋が店を構えます。創業から長い年月を経た老舗が、現代的な店舗とともに通りに並ぶ光景は見ものです。工芸品、古本、衣類、靴を探すにはぴったりの場所です。蚤の市やオルタナティブな書店、クリエイティブな空間がお好きなら、川を渡ったところにあるビルバオ・ラ・ビエハ地区へ足を延ばしてみましょう。多文化が混ざり合う歴史の古い地域です。

ファッション、家具、眼鏡、書籍、環境に配慮した製品など何でもそろうのは、**インダウチュエリア**です。特に、エルシージャ通りとその周辺は訪れて損はありません。ギフトやアンティークをお探しなら、**グッゲンハイム美術館**内のショップがおすすめです。ギャラリーの展示物、アート書籍、ワイン、グルメなど面白いものが見つかります。



ラリオス通り
マラガ

高級アウトレット

高級ブティック巡りを楽しんでみませんか？ 美味しい食事ができるレストランもあります。マドリードの**ラス・ロサス・ビレッジ**は、山脈まで見渡せる展望の良さが自慢です。

バルセロナの**ラ・ロカ・ビレッジ**もおすすめのスポット。ファッションやアクセサリーの有名ブランドが150店以上も入ったアウトレットです。この2か所のビレッジでは、有名ブランド品をお買い得な価格で購入できるだけでなく、いつも使っている航空会社のマイレージプログラムのポイントが貯まるなど、さまざまな特典を利用できます。街の中心部からエクスプレス・バスが出ており、アクセスも便利です。

マラガには、国内外の100以上の高級ブランド品をお求めやすい価格で揃えている**マックアーサー・グレンデザイナーセンター**があります。このセンターで

は年間にわたり装いを一新できるだけではなく、家族で楽しめるレジャーやレストランも充実しています。

エル・コルテ・インGRES

欲しい物が何でもそろう巨大デパートへ足を運びましょう。ファッションアイテムから高級ブランド小物、ラグジュアリーなツアーを提供する旅行会社、グルメな食材が並ぶ高級スーパーまで盛りだくさんです。店内には土産コーナーもあり、スペイン高級ブランド製の絹のマントン、扇子、陶器製品、宝石類などがそろっています。スペインの主要都市に大型店舗があります。品ぞろえの豊富さでは、エル・コルテ・インGRESのカステジャーナ店(マドリード)とカタルーニャ広場店(バルセロナ)が群を抜いています。

郊外にあるアウトレットモールで、有名ブランド品を破格の値段で手に入れましょう。

Being naked is the #1 most sustainable option. We're #2.

ウエディングドレス

メイド・イン・スペインのウエディングドレスはいかがですか？スペインは、ウエディング・ファッション業界で輸出大国となっています。そのデザインと高い品質、繊細な素材は、見る人を虜にします。高級な仕立てから、プレタポルテまで、さまざまな種類がそろいます。

世界100カ国に進出している**プロノビア**が、その代表格。手縫いで仕上げられた美しいドレスに魅了されることでしょう。その他有名ブランドで、ぜひ足を運んでおきたいのは、**ロサ・クララ**です。バラエティ豊かな品ぞろえと、シンプルながらも優雅さをたたえたシルエットが特徴的です。両ブランドとも、スペイン全土に店舗を展開しています。地中海ならではの風合いを感じさせる、個性あふれるコレクションを展開するのはデザイナー、**ロサ・エステバ**が手がける**コルタナ**です。バルセロナの小さな工房で制作されています。

スペイン国内外でトレンドを牽引するブランドを紹介しておきましょう。**ヘスス・ペイロ**、**ヨランクリス**、**インマクラダ・ガルシア**、**イヌニェス・アテリエール**、**ロマンセラ**などが有名です。さらに、著名なデザイナーも、まさに宝石と呼ぶにふさわしいドレスを各々のアトリエや限定店舗で制作しています。ウエディングドレスをスペインで購入するのはもちろん、結婚式もスペインの名所で行ってみるのはいかがでしょう？

工芸品

工芸品の世界を覗いてみましょう。工房や小さな工場を訪ねて、その卓越した職人技を目の当たりにしてみませんか？手作り体験で自分の作品を持ち帰ることもできます。



トレド

陶器とガラス製品

陶器芸術と言えば、アンダルシア地方、トレド、そして地中海沿岸地域が有名です。昔ながらの陶器産業が今に伝わり、発展を遂げてきました。アラブの影響を受ける技法やデザインは百年以上の歴史を持ち、その芸術性に驚かされることでしょう。

また、バレンシアでは、リヤドロの陶器がよく知られています。バレンシア州都のブティックに立ち寄り、タベルネス・ブランケスの工房ではその職人技を見学しましょう。また、サルガデロスの陶器はガリシア工芸品を代表するものです。各都市のショッピングセンターでは、そのすべてを手に入れることができます。



トリアナ地区
セビージャ



セビージャの**トリアナ地区**では、有名なセビージャ焼きについて学ぶことができます。通りには、昔ながらの製陶所が現存しています。何世紀もの間、守られ続けてきた陶器作りの伝統について、職人から手ほどきを受けてみませんか？

トレド県の**タラベラ・デ・ラ・レイナ**にも、長い歴史を持つ陶器とタイルの伝統が残っています。タラベラ様式の陶器工芸は、ユネスコの無形文化遺

産に指定されています。**ルイス・デ・ルナ陶器博物館**に立ち寄って、16世紀から現代までの作品コレクションの展示をぜひ見てみましょう。

ガラス工芸に興味があれば、古くからの伝統が残るバルセロナ、マヨルカ、セゴビアのラ・グランハへ行ってみましょう。歴史あるガラス工場では、ユネスコ無形文化遺産に指定されている吹きガラスの技術を見学できます。

バルセロナでは、ぜひスペイン村を訪れてみましょう。1929年の万博博覧会のために建設された施設で、スペインのさまざまな建築様式を一度に目にすることができます。魅力あふれる路地や広場、邸宅では多くの職人たちによる伝統工芸の実演が行われ、皮革のなめし作業や吹きガラスに汗を流したり、宝石や彫刻、籠を制作したりする様子が見られます。カタルーニャ地方のモデルニスモ風ステンドグラス作り体験に挑戦してみるのも良いでしょう。バルセロナ中心部で楽しめるファミリー向けアクティビティとしては、モザイクアートのトレンカディスがおすすめです。アントニ・ガウディが考案した工法を学ぶことができます。





▲ アルマグロ
シウダ・レアル

マヨルカには、吹きガラスの工法を守り続けている工場が今も3カ所残ります。ぜひ工場を訪れ、カラフルなコップやランプ、皿、燭台などが造られる窯の様子を見学しましょう。この世でたったひとつのオリジナル作品を買い求めてはいかがですか？ 実際に吹きガラスを体験することもできます。

テキスタイル

16世紀の伝統が受け継がれるサモラ県のカルバハレス・デ・アルバでは、今でも刺繍職人が工房で細かな手作業を行っています。色とりどりの模様が、この地方に伝わる民族衣装に彩りを添えます。

フラメンコ衣装などにも使われるマントン・デ・マニラは、今でもスペイン各地で手刺繍が施されます。たとえば、セビージャ県のカンティジャナは、「エンレハド」と呼ばれる房飾りを用いた製法で知られます。もともとは中国起源の

マントンですが、今やスペイン伝統工芸の代表格になっており、マドリードやアンダルシア地方に伝わる民族衣装の一部として欠かせないアイテムです。

マドリードの王立タペストリー工房を訪ねてみましょう。荘厳な雰囲気にもまれたプラド散歩道、ヘロニモス地区とブエン・レティロ公園からなり、ユネスコ世界遺産に指定されている光の散歩道のすぐ近くです。

マドリード王立タペストリー工房の織物技術者たちは、1720年からタペストリーや絨毯、壁掛けなどを手作業で作りに続けてきました。そうした品々は、スペインでも有名な宮殿のインテリアに使用されています。博物館の貴重なコレクションをぜひ見て回ってください。昔ながらの作業場を訪れ、手作業する様子を見学しながら技術を学ぶのも良いでしょう。



▲ ボビンレース
アルマグロ

アルマグロ(カスティージャラ・マンチャ州、シウダ・レアル県)には、ボビンレースの伝統が残っています。細やかな手作業を間近で見学してみましょう。毎年開かれる講習会では、実際に習うこともできます。この地域で有名なマンティージャは、今でも絹糸を使って手作業で制作されます。百年以上もの歴史を持つ技術が世代を超えて受け継がれているのです。

皮革製品と靴

カディアスの山間にあるウブリケは、街中に手作りの皮革製品があふれる、レザー好きにはたまらない場所です。40もの工房がひしめき合い、通りには靴やバッグ、財布など、高品質なレザー製品を売る店が軒を連ねます。国際的に名の知られたブランドの多くが工場を構え、その高いクオリティを証明しています。



▲ メノルキーナ
メノルカ島

工芸に興味があれば、工芸が盛んなバレアレス諸島へ足を運んでみましょう。伝統工芸が、現代的でシックなスタイルと融合しています。特に革製の靴に注目してください。青空市を散策し、お気に入りを見つけましょう。メノルカ島のアバルカサンダルも有名。かつて農民が使用していた革製のサンダルは、今や夏を象徴するファッションアイテムになりました。マヨルカ島の皮革工芸の中心地、インカにも訪れてみましょう。ぜひ工場を訪ね、一生モノとなる靴や鞆を手に入れてください。

バレンシア州も、皮革製品と手作りの靴で有名です。オーダーメイドの高品質な靴を買い求めるなら、バレンシアが良いでしょう。エルチェやエルダ(アリカント県)でも、質の良い靴を手がける工房や店を目にすることができます。

グルメな食材

旅では、その土地土地の名物グルメを楽しむのも良いものです。グルメ食材を扱う店、または昔ながらの市場にできた流行のグルメ・スポットを覗いて、ぜひ試食してみましょう。スペインの海の幸を使ったさまざまな缶詰に、ワインやチーズ、オリーブオイル、イベリコ豚の生ハムなど、デリカテッセンでのショッピングは、買い物カゴがたちまちいっぱいになります。スペインのグルメを味わい尽くしましょう。

▼ サン・ピセンテ・デ・ソソシエラ
ラ・リオハ



スペインでショッピング

ラティエール - レケーナのワイン街道
バレンシア

ワイン

まさにワイン天国のスペイン。ボデガと呼ばれるワイナリーを訪ね、テイスティングを楽しみ、ワイン造りの秘訣を探りましょう。葡萄畑に囲まれて宿泊もできます。ワイン街道を辿って、魅力的なワインの世界にどっぷり浸るのも良いものです。

原産地呼称ごとにそれぞれ個性豊かで美味しい味を醸し出すワインは、その魅力に虜になること請け合い。全種類を試飲してみたくなるはずです。ラ・リオハとリベラ・デル・ドゥエロ、カスティージャ・イ・レオンの赤ワイン、そしてグリーンスペイン(ガリシア州、アストゥリアス州、カンタブリア州、バスク州)のリベイロ、アルバリーニョ、チャコリのような白ワインがスペインのさまざまな郷土料理を引き立て、最高のマリァージュが楽しめます。

国内葡萄生産量の半分を占めるスペインの広大な中央台地では、有名なバルデペニャスなどラ・マンチャ産のワインを味わいましょう。また、カタルーニャ地方のペネデスで造られる高品質な発砲ワイン、カヴァもおすすめです。さまざまな種類がそろうヘレスのワインは、アンダルシアでどうぞ。フィノは食前酒に、甘口のペドロ・ヒメネスはデザートと一緒に楽しむのにぴったりです。

① 詳細: www.wineroutesofspain.com

イベリコ豚の生ハム

スペインのグルメ食材ナンバーワンとも言える生ハムは、スペイン各地で多くの種類を楽しめます。

タパスとして少量つまむのもよし、一人前の盛り合わせを注文するのもよし。職人技で薄くスライスされた生ハムは絶品です。小さく切った生ハムとゆで卵を浮かべたサルモレホ(トマト、オリーブオイル、パンをベースにした冷製濃厚スープ)に野菜を付け合わせたり、コロッケやフライの具材で味わうのも良いでしょう。

原産地呼称保護D.O.P.の「イベリコ・デ・ベジョータ」と呼ばれるサラマンカ県南部の牧草地(ギフエロ)、エクストレマドゥーラ州(デエサ・デ・エクストレマドゥーラ)、コルドバ県(ロス・ペドロチェス)、ウエルバ県(ハブーゴ)原産の生ハムは、感動を覚える美味しさです。黒いラベルが付いているので、他の生ハムと見分けるのも簡単です。イベリコ豚は牧場で放し飼いにし、ドングリと牧草、平原の自然の恵みだけを食して育てること強い風味を持ち、特徴ある生ハムに仕上がります。

▼ イベリコ豚の生ハム





▲ オリーブオイル

オリーブオイル

バージンオリーブオイルは地中海の食卓には欠かせません。ヘルシーで風味のあるオリーブオイルは、スペインが誇るグルメのひとつです。スペインのオリーブオイルの主な産地は、アンダルシア州とカスティージャラ・マンチャ州です。また、カタルーニャ州、アラゴン州、バレアレス諸島、エクストレマドゥーラ州、ナバーラ州、ラ・リオハ州でも美味しいオイルが生産されています。

ハエン県（アンダルシア州）は、シエラ・マヒナ自然公園の周りに広がる広大なオリーブ畑を通り抜けるオリーブ街道で知られます。コルドバ県（アンダルシア州）はスペインのオリーブオイル一大産地となっており、数多くの村でオリーブ産業が盛んです。多くの村では、バージンオリーブオイルが主役の朝食や、テイスティングの機会を提供しています。



▲ マンチェゴチーズ

チーズ

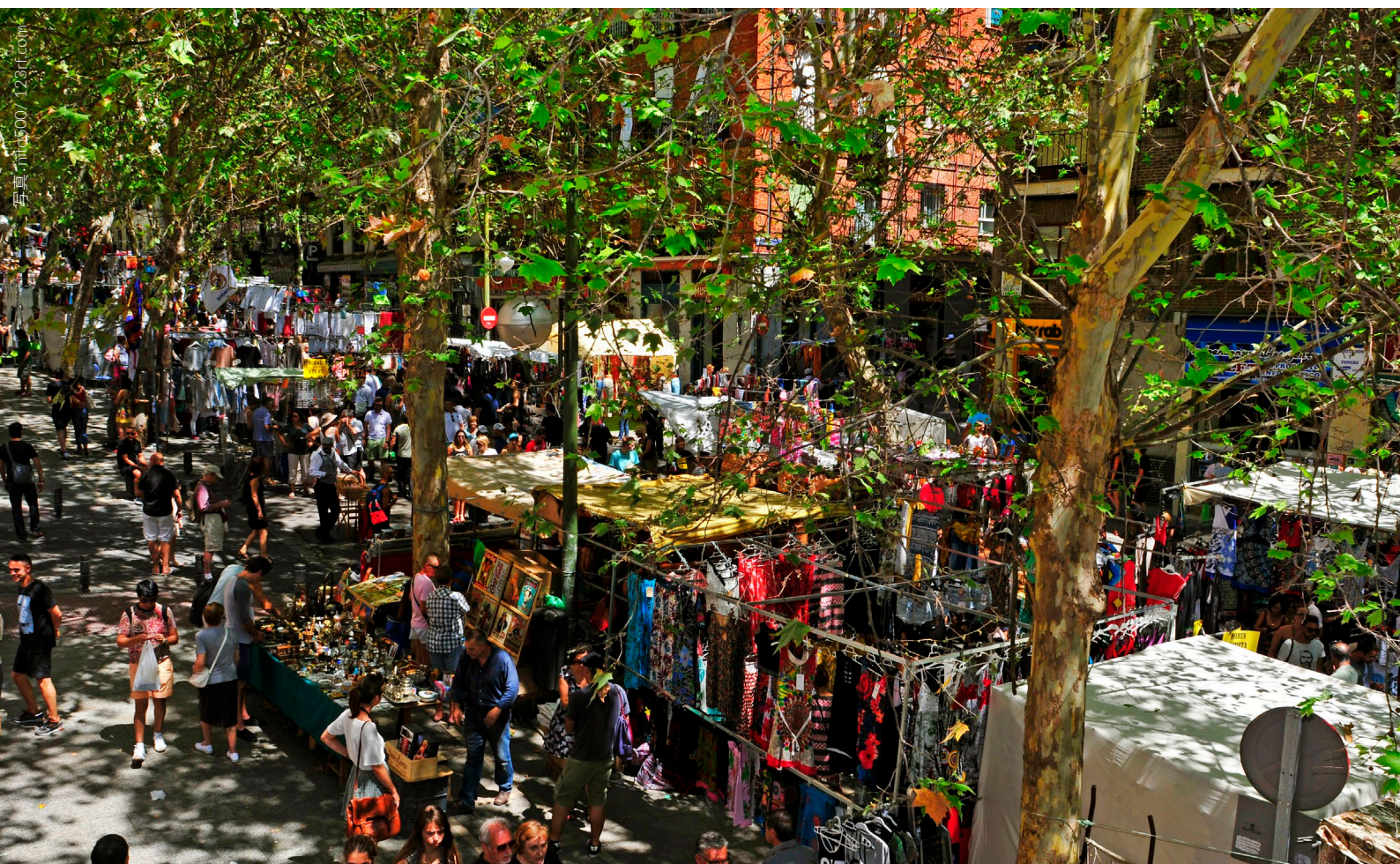
チーズは好きですか？スペインには、美味しいチーズが山ほどあります。フレッシュチーズから熟成チーズ、スモークチーズ、クリームチーズなど、種類はさまざまです。

ゴートチーズなら、カスティージャーラ・マンチャ州の熟成した**マンチェゴ**チーズ、バスク州の**イディアサバル**チーズ、ナバーラ州の**ロンカル**チーズがおすすめ。エクストレマドゥーラ地方の**トルタ・デル・カサル**は、メリノ種の羊の乳から造られるチーズで、クリーミーな美味しさです。

カブラレス（アストゥリアス州）では、世界有数の**ブルーチーズ**であるカブラレスチーズが自然の洞窟を利用して造られており、見学することもできます。牛乳から造るチーズでは、メノルカの**マオン**チーズが有名です。熟成度に応じてさまざまな種類がそろいます。カナリア諸島では**マホレロ**などのゴートチーズがよく知られ、オレガノの芳香が食欲をそそります。

アンティークショッピング

何十年も前の骨董品やアンティーク・ショップに惹かれるなら、スペインでのショッピングはきっと満足いくものとなるはずです。



▲ エル・ラストロ
マドリード

マドリードでは、歴史ある野外の蚤の市、エル・ラストロへ行ってみましょう。毎週日曜と祝日に午後3時まで、カスコーロ広場とロンダ・デ・トレドにかけて開催されます。中古品、珍品、本、衣類は新品から古着まで、さらにアンティーク家具、骨董品に至るまで、ありとあらゆるものが集まっています。賑やかな雰囲気誘われて、市の近くのタベルナやバルで地元マドリードの人たちに交じり、食事前の一杯を楽しむのも

良いでしょう。市が開けない日のリベラ・デ・クルティドーレス通りでは、スポーツ用品店、古美術商、レコード店、写真スタジオなどが目に入ります。

毎月第二週の週末には、マドリードの鉄道博物館でモーター市が開かれます。マドリード初の鉄道駅、デリシアス駅を前身とする博物館に並ぶ旧車両に圧倒されながら、グルメ屋台、プラットフォームの間に並ぶさまざまな露店を

回りましょう。ここではヴィンテージファッションアイテム、絶版となっているレコードやコミック、アンティークカメラなど、珍品を含めて何でも見つかります。野外では音楽に耳を傾けたり、フード・トラック(移動式屋台)で食べ物を買ったりできます。

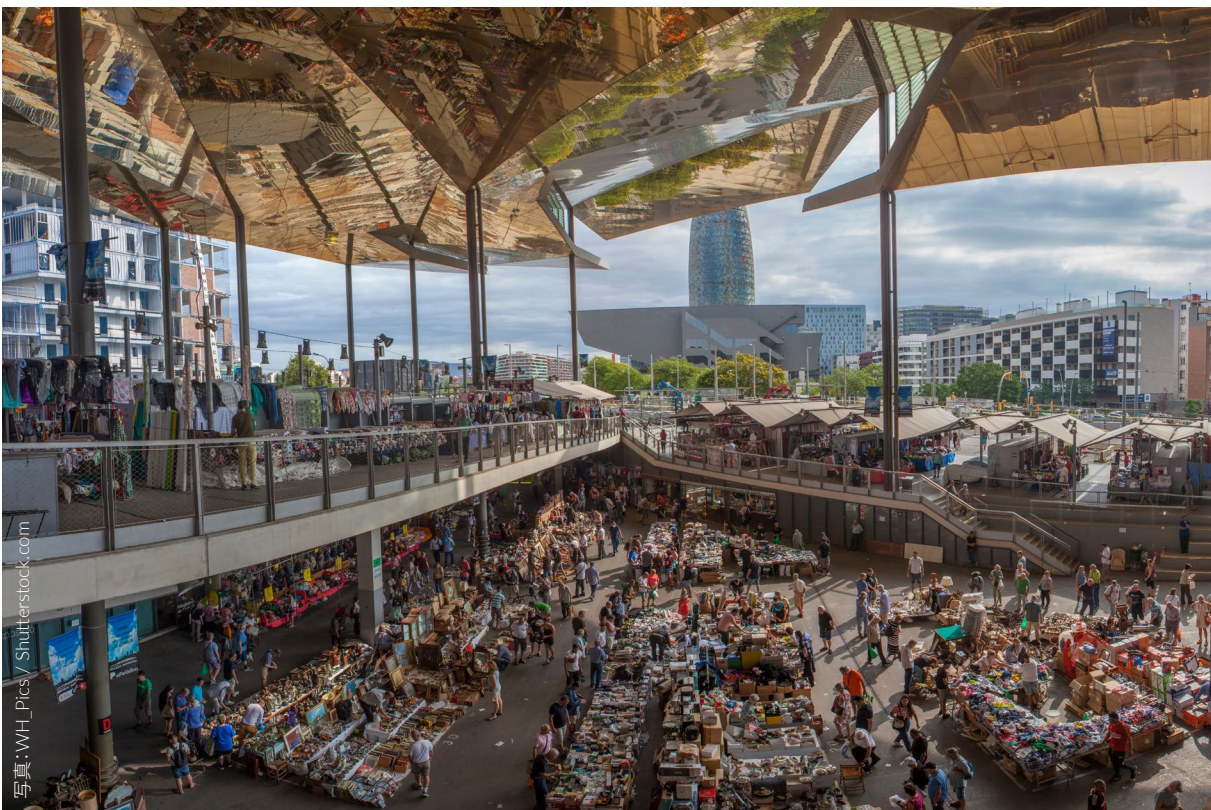
レトロなスタイルのアイテムをお探しなら、**マラサーニャ地区**へ足を運びましょう。インテリジェンスな雰囲気とレトロ感が融合した、新たなトレンドスポットとなっています。

カタルーニャ地方では、**バルセロナ・ヴィンテージ・マーケット**をお見逃しなく。自由で明るい雰囲気が漂う会場では、店を持つ人から個人まで「お宝」を売りに出しています。場所は、ラ・サグレラ地区の旧工場をクリエイティブな文化

スペースに改造した**ナウ・ボスティック**です。DJの音楽に耳を傾けながら、野外に並ぶ露店で衣類、靴、おもちゃ、工具、レコード、ビデオなどを見て回りましょう。お腹が空いたらフード・トラック(移動式屋台)でエネルギーチャージです。

ほかではなかなか見つからないような物も、バルセロナの**エルス・エンカンツ蚤の市**なら、それが新品でも中古品でもきっと見つかります。衣類、工芸品、家具、機械、電化製品、本、レコードなど、ありとあらゆる物品が集まります。週に4回、公開オークションも開催され、ヨーロッパのその他マーケットとはひと味違います。24メートルの高さを誇る鏡張りの天井の下に露店が並び、食事を提供する屋台も出ています。

▼ エンカンツのマーケット
バルセロナ





▲ ラス・ダリアス
イビサ島

マラガ(アンダルシア州)では、毎月最初の金曜にラ・テルミカ文化ナイトマーケットが夕暮れと共に始まります。ファッションアイテム、イラスト画、版画、看板、骨董品、おもちゃ、ノベルティ、音楽などがそろい、レトロ品愛好家や収集家には最高の場所です。コンサートや演劇、上映会、グルメ・イベントなど、文化やエンターテインメントの催し物も行われています。場所は、カサ・デ・ラ・ミセリコルディア跡です。

イビサ島(バレアレス諸島)のラス・ダリアスでは、60年代のヒッピー文化を彷彿させるファッションアイテム、ジュエリー、ナチュラルな化粧品やボディケア用品、インテリア雑貨などが並ぶ、賑やかなマーケットに出かけてみましょう。品物はすべて手作り。この島に世界各地から移住して来たアーティストたちによって作られています。こうした品物からは、伝統的なイビサの文化の香りを感じられることでしょう。木々に囲まれた気持ちの良い空間で、200を超える露店を見て回りましょう。フュージョン料理の異国情緒あふれるひと皿に舌鼓を打ったり、ベルベル人スタイルのテントでお茶を飲んだりもできます。年間を通じて開催され、夏の間の日曜から火曜の夜には、ナイトマーケットもあります。最高の音楽とキャンドルの光で、たちまちリラックスできることでしょう。

バレンシア(バレンシア州)では、ルサファ地区で最新トレンドを牽引するファッションアイテムが見つかります。コミックを片手にコーヒーが飲める本屋や、小さなアートギャラリー、生鮮品が並ぶ昔ながらの巨大市場にも足を運んでみましょう。パティオ・デ・ルサファでは、カジュアルでボヘミアンな雰囲気漂う中、コンサートや展示会、ワークショップ、食事処、ソーシャル・イベント、工芸品マーケットなどが行われています。

ビルバオ(バスク州)に行くことがあれば、ソロサウレの半島に立ち寄ってみてください。旧クッキー工場がカルチャーセンターの**エスパシオ・オープン**に生まれ変わり、金曜日から日曜日にかけては帽子、レザージャケット、上着、そしてスポーツ服や人気ブランドの一品などが見つかる**ヴィンテージ・ビルバオ**マーケットが開かれます。

お得に ショッピング

セールを利用すれば、破格の値段で欲しい物が手に入ります。ショーウィンドウの大きな張り紙で、セールの時期かどうかわかります。元の価格から最大70%オフになるなど、大きな割引を受けられる場合もあります。

冬のセールは一般的に1月6日の東方三賢人の日を過ぎてから始まりますが、マドリードのように新年早々スタートする都市もあります。このセールは少なくとも2月下旬まで続きます。

夏のセールは7月初旬にスタートすることが多く、場所によっては8月下旬まで続くこともあります。マドリードでは、6月下旬に始まることがよくあります。

また、夏や冬のセールほど大規模ではありませんが、シーズンの合間にミッドシーズンセールが開催されることもあります。寒くなる前の9月から11月にかけては、季節の変わり目で活躍する衣類や小物を割引価格で入手しましょう。そして、3月から6月にかけては割引になった春物を買って、温かい季節に備えてください。

スペインでは、ブラック・フライデーやサイバー・マンデーといったアメリカのセール日も取り入れられ、たくさんの商品が魅力的な割引で提供されます。特別割引はブラック・フライデー前後の数日間(さらには数週間)延長することもあります。11月最終金曜日は店頭で、翌月曜日はオンラインで、お得なショッピングを楽しみましょう。



免税品の買い方

スペインでのショッピングは、豊富な品ぞろえはもちろん、免税も魅力。上手に利用するための、ちょっとしたコツをご紹介します。



免税品ショッピングとは？

以下の2つの要件を満たす観光者は、購入した商品の消費税の払い戻しを受けることができます。

- EU圏外に居住していること。
- 購入後3カ月を上限に、EU圏を出る際に税関で免税書類に承認印を受けること。

対象となる購入品は、衣類や香水、電子機器など、個人的使用を目的としたもの、または贈答品に限ります。レストランでの食事、ホテルでの宿泊、ショーの鑑賞、食品は免税の対象外となります。

の、または贈答品に限ります。レストランでの食事、ホテルでの宿泊、ショーの鑑賞、食品は免税の対象外となります。

コルテ・インGRESでは、いくつかの店舗で購入した免税品の消費税払い戻しを事前に手続きできるサービスを提供しています。

免税品を買うには？

買い物時にパスポートを提示し、購入店から免税レシートと免税払い戻し用紙をもらいます。この用紙の作成には、購入者の個人情報を提示することが必要になります。店によっては、別の日に買い物した分のレシートもまとめてくれます。対応しているかどうかは直接店頭でお尋ねください。

免税の手続き方法は？

空港または出発港で荷物を預ける前に、DIVA端末機で免税用紙を電子的に検証することが必要です。

また、購入時のレシート、パスポート、搭乗券、払い戻し対象の商品を手元に用意しておきます。

次に還付を請求しますが、これには2つの方法があります。

- 免税手続き認定会社(手数料あり)を通じて行う:すべての手続き会社はスペインの主要な空港や国境に払い戻し事務所を設置しています。払い戻しは、クレジットカード・小切手・銀行振込・現金(ユーロ)で行うことができます。
- 買い物をした店舗に税関認証印のある書類を郵送する:最大15日を期限として、小切手、クレジットカード、銀行振込、払い戻しを証明できるその他の方法のいずれかで店舗から還付が行われます。



お役立ち情報

買い物をする前に、その店舗が免税手続きに対応しているかどうか(入口やレジの近くに明示していることが多い)確かめましょう。何か質問がある場合には店員に尋ね、手続きについて教えてもらいましょう。



X @spain

Instagram @spain

Facebook Spain.info

YouTube /spain

TikTok @visitSpain